機能ID	機能名称			機能要件	実装区分			適合基準日
	大分類	中分類	小分類		指定都市	中核市	一般市区町村	
0040195	10 共通	10.3 操作権限管理	―	IDとパスワードにより認証ができ、パスワードは利用者による変更、システム管理者による初期化ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040196	10 共通	10.3 操作権限管理	―	アクセス権限の付与は、利用者単位で設定できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040197	10 共通	10.3 操作権限管理	―	アクセス権限の設定はシステム管理者により設定できること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040198	10 共通	10.3 操作権限管理	―	アクセス権限の付与も含めたユーザ情報の登録・変更・削除はスケジューラ―に設定する等、事前に準備ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040199	10 共通	10.3 操作権限管理	―	事務分掌による利用者ごとの表示・閲覧項目及び実施処理の制御ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040200	10 共通	10.3 操作権限管理	―	他の職員が異動処理を行っている間は、同一個人の情報について、閲覧以外の作業ができないよう、排他制御ができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040201	10 共通	10.3 操作権限管理	―	操作権限管理については、個別及び一括での各種制御やメンテナンスができること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040202	10 共通	10.3 操作権限管理	―	IDとパスワードによる認証に加え、ICカードや静脈認証等の生体認証を用いた二要素認証に対応すること。複数回の認証の失敗に対して、アカウントロック状態にできること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040203	10 共通	10.3 操作権限管理	―	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	○	○	○	－
0040204	10 共通	10.3 操作権限管理	―	操作権限一覧表で操作権限を設定できること。	○	○	○	－
0040205	10 共通	10.3 操作権限管理	―	シングル・サイン・オンを使用できること。	○	○	○	－
0040206	10 共通	10.4 操作権限設定	―	システムの利用者及び管理者に対する個人単位での操作権限においては、異動・証明を含む全ての画面にて、「住民票コード」の項目を表示又は非表示に設定できること（支援措置対象者の権限設定については10.3（操作権限管理）を参照）。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040207	10 共通	10.5 ヘルプ機能	―	システムの操作方法や運用方法等について、マニュアルを有していること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040208	10 共通	10.5 ヘルプ機能	―	ヘルプ機能として、操作画面上から、当該画面の機能説明・操作方法等を確認できるオンラインマニュアル（画面上に表示されるマニュアル類）が提供されること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日
0040209	10 共通	10.5 ヘルプ機能	―	システムの操作方法や運用方法等について、冊子のマニュアルを有していること。	×	×	×	－
0040210	10 共通	10.6 データ要件・連携要件の標準に基づく出力	―	地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令及び関連告示に規定するデータ要件の標準に従って、基本データリストに規定するグループを単位にして、任意のタイミングで出力する機能が提供されること。なお、その際には同令にて規定されている文字要件（地方公共団体情報システムの標準化に関する法律第七条第一項に規定する各地方公共団体情報システムに共通する基準のうち電磁的記録において用いられる用語及び符号の相互運用性の確保その他の地方公共団体情報システムに係る互換性の確保に関する標準を定める命令第2条第5号に規定する文字要件をいう。以下同じ。）に準ずること。また、データ要件の標準以外で保有するデータがある場合は、同様に提供されること。	◎	◎	◎	令和8年4月1日